

# ドイツ語基礎 Basic German

素養科目 1年/後期 1単位 選択必修科目

科目責任者	岩井 智子、澤元 互、宗宮 朋子
授業担当者	A組 1班：岩井 智子、 A組 2班：宗宮 朋子 B組 1班：澤元 互、 B組 2班：岩井 智子 C組 1班：宗宮 朋子、 C組 2班：澤元 互

## ■教育目的（各クラス共通）

- 前期の学習の要点を復習しながら、基本文法の後半を学び終える。
- 基本単語や基本文例を応用して、簡単な日常会話ができるようにする。
- やや長いまとまりのある文章を読み、練習問題をこなしながら、ドイツ語の基礎力を養う。
- ドイツやヨーロッパの文化や社会生活にも関心を持ち、日本や日本人を外側から見る視点を養う。

## ■学習到達目標（各クラス共通）

1. 基本文法を学び終える。
2. ドイツ語の発音に習熟し、平易な文章が音読できる。
3. 簡単な日常会話能力を養う。
4. 辞書を使って、平易な読み物が理解できる。

## ■授業内容

### A組 1班 岩井 智子

前期で扱った教科書の後半を扱います。

この授業では前期で学んだ文法事項を確認しつつ、ドイツ語文法の基礎事項をひとつおろし学び終えます。また、練習問題をこなすことで文法事項の定着をはかります。さらにドイツの日常文化について書かれたまとまりのある文章を読み解くことで、ドイツ語固有のしくみや異文化について理解を深めることを目指します。

NO.1～3 : 第6課 (42頁～49頁) 話法の助動詞、分離動詞

第7課 (50頁～55頁) 形容詞

NO.4～6 : 第8課 (56頁～63頁) 動詞の3基本形、現在完了形

NO.7～10 : 第9課 (64頁～69頁) 過去形、再帰代名詞

NO.11～12 : 第10課 (70頁～78頁) zu不定詞、関係代名詞

NO.13～14 : 文法の補足 (80頁～)

NO.15 : まとめと復習

**準備学習（予習・復習）：**予習：辞書を引いてわからない単語を調べ、文章は日本語に訳しておくこと。／復習：文法を理解し、その応用問題をすること。

**成績評価方法：**期末試験（80%あるいはそれ以上）、小テスト（20%あるいはそれ以下）で総合評価する。

**教科書：**『ブーメラン』 小野 寿美子ほか 著 （朝日出版社）

**参考書：**独和辞典（電子辞書可）

### A組 2班 宗宮 朋子

前期使用の教科書を引き継ぎ、その後半を学ぶ。

NO.1～2 : 9 - 10 課・・・分離・非分離動詞、zu不定詞、助動詞

NO.3～5 : 11 - 12 課・・・3基本形、完了

NO.6～8 : 13 課・・・受動態

NO.9～11 : 14 課・・・指示代名詞、関係文

NO.12～14 : 15 - 16 課・・・接続法

**準備学習（予習・復習）：**予習：次に進む課の文法説明に目を通しておく。／復習：宿題をしながら、授業で新しく学んだ単語および文法項目を整理しておく。

**成績評価方法：**期末試験（小テストも含める）（80%）、授業への取り組み（20%）で総合評価する。

**教科書：**『ドイツに行ってみませんか（Ver.3）』 佐藤／ピナウ／中村 著 （郁文堂）

**参考書：**独和辞典は必ず持ってくること。

### B組 1班 澤元 互

教科書（後期は第6課～第10課）に準拠しながら解説と演習を行い、文法問題や簡単な会話練習を通じてドイツ語に親しんでもらいます。また、既習の項目を随時音読、復習し、記憶の定着を図ります。ドイツ語学習を通じてドイツとヨーロッパに対する関心と理解を深めたいと考えています。

NO.1～3 : 第6課：冬学期・・・動詞の3基本形、過去人称変化、現在完了形、数詞

NO.4～6 : 第7課：森の散歩・・・受動態、比較級と最上級

NO.7～9 : 第8課：ベルリン・・・関係代名詞、指示代名詞、関係副詞、再帰代名詞、再帰動詞

NO.10～12：第9課：クリスマス市 … zu 不定詞 (句)、分詞の用法、非人称動詞

NO.13～15：第10課：子育て支援 … 接続法第Ⅱ式の人称変化と用法、接続法第Ⅰ式

**準備学習 (予習・復習)：**予習：付属のCDを繰り返し聴いて発音に慣れておいてください。／復習：最初は意味を感じながら音読し、だんだん速く音読できるようにしておいてください。

**成績評価方法：**原則として期末試験 (100%) で判定します。

**教科書：**佐藤和弘、他著『ドイツに行ってみませんか〈Ver.3〉』郁文堂

**参考書：**辞書 (指定なし) は必ず用意してください。電子辞書可。

---

## B組 2班 岩井 智子

前期 (ドイツ語入門) からひきつづき後期 (ドイツ語基礎) も同じ教科書の後半を進みます。文法の学習と練習問題をしながら、さらに応用力と表現力をつけていきます。後期修了時にドイツ語検定 4 級取得可能な実力と、辞書さえあれば文章を読んでいける読解力を獲得 することを目指します。

NO.1～3 : 第 8 課 (47 頁～51 頁) 話法の助動詞

第 9 課 (52 頁～56 頁) dieser 型、mein 型

NO.4～6 : 第 10 課 (57 頁～61 頁) 分離動詞、非分離動詞

NO.7～8 : 第 11 課 (62 頁～67 頁) 過去形、再帰代名詞

NO.9～10 : 第 12 課 (68 頁～72 頁) zu 不定詞

NO.11～14 : 第 13 課 (73 頁～77 頁) 形容詞

第 14 課 (78 頁～83 頁) 過去・現在完了

NO.15 : まとめと復習

**準備学習 (予習・復習)：**予習：辞書を引いてわからない単語を調べ、文章は日本語に訳しておくこと。／復習：文法を理解し、その応用問題をすること。

**成績評価方法：**期末試験 (80%あるいはそれ以上)、小テスト (20%あるいはそれ以下) で総合評価する。

**教科書：**『アンファンング』 矢羽々崇 他 著 (第三書房)

**参考書：**独和辞典 (電子辞書可)

---

## C組 1班 宗宮 朋子

前期使用の教科書を引き継ぎ、その後半を学ぶ。

NO.1～2 : 9 課 … 完了と未来

NO.3～5 : 10 - 11 課 … 話法の助動詞、不定詞／分離動詞

NO.6～8 : 12 - 13 課 … 再帰代名詞・再帰動詞／es の用法 疑問代名詞／不定代名詞／分詞／序数

NO.9～11 : 14 - 15 課 … 関係代名詞／指示代名詞／受動

NO.12～14 : 16 課 … 接続法

**準備学習 (予習・復習)：**予習：次に進む課の文法説明に目を通しておく。／復習：宿題をしながら、授業で新しく学んだ単語および文法項目を整理しておく。

**成績評価方法：**期末試験 (小テストも含める) (80%)、授業への取り組み (20%) で総合評価する。

**教科書：**『新・文法システム 15』 西本／高田 著 (同学社)

**参考書：**独和辞典は必ず持ってくること。

---

## C組 2班 澤元 互

教科書 (後期は第7課～第12課) に準拠しながら解説と演習を行い、文法問題や簡単な会話の練習を通じてドイツ語に親しんでもらいます。また、既習の項目を随時音読、復習し、記憶の定着を図ります。ドイツ語学習を通じてドイツとヨーロッパに対する関心と理解を深めたいと考えています。

NO.1～3 : 第7課：休暇中の出来事 … 現在完了、過去分詞、sein と haben の過去人称変化

NO.3～5 : 第8課：風邪を引く … 再帰動詞、命令形

NO.6～8 : 第9課：事故のニュース … 過去形、zu 不定詞句

NO.8～10 : 第10課：日本人作家 … 受動態

NO.11～13 : 第11課：買い物 … 形容詞の格語尾、比較級と最上級

NO.13～15 : 第12課：日本への帰国 … 接続法Ⅱ式、関係代名詞

**準備学習 (予習・復習)：**予習：付属のCDを繰り返し聴いて発音に慣れておいてください。／復習：最初は意味を感じながら音読し、だんだん速く音読できるようにしておいてください。

**成績評価方法：**原則として期末試験 (100%) で判定します。

**教科書：**櫻井麻美著『楽しく練習! ドイツ語マイスター』三修社

**参考書：**辞書 (指定なし) は必ず用意してください。電子辞書可。

---